



Paule Saviano Photo Exhibition

Embrace

トランスジェンダーのこどもたち



Embrace Paule Saviano Photo Exhibition

Embrace の狙いは、従来の認識とは異なるジェンダー・アイデンティティーをもつ人々が、いかにひとつの国、文化、あるいは年齢層の枠に限られていないかを示すことです。

数多くのポートレイトを一堂に集めることによって、

Embrace は、トランスジェンダー、インターーセックス、ノンバイナリージェンダーの人々が実に多種多様のアイデンティティーと体験をもつことを証明します。

The aim of Embrace is to show how people with gender identities outside of the traditional categories are not confined to one country, culture or age group. Through collecting together a large number of portraits, Embrace demonstrates the immensely diverse range of identities and experiences of transgender, intersex and gender non-binary people.

会場 ギャラリー・エフ/浅草

会期 2020年9月2日(水)～10月25日(日) 火曜休廊 入場無料

チケット販売 9月5日(土)午後2時～4時

浅草文化観光センター会議室(台東区御園2-18-9)事務料:500円

参加費 2000円(先着50名、ご予約は mail@gallery-ef.com または 03-3841-0442)

助成 公益財團法人東京都歴史文化財团 アーツカウンシル東京

後援 台東区、認定NPO法人虹色ダイバーシティ、レインボーサイタミの会、株式会社渕川企画事務所

アクセス 東京メトロ銀座線浅草駅または都営地下鉄浅草駅 A5番出口右へ 2軒目

問い合わせ mail@gallery-ef.com 03-3841-0442

place Gallery of at Asakusa, kamisarimono 2-19-18,Taitoku, Tokyo
date Wed, September, 2-Sun, October, 25, 2020
access Ginza Line, Tokyo Metro ~ Tori Asakusa line

←Ginza Talk-on Sat., September, 5, start from 2:00pm.
at Asakusa Culture Tourist Information Center (Kamisarimono 2-18-9)
2000yen Reservation by email: mail@gallery-ef.com
The first 50 to arrive

Contact us mail@gallery-ef.com 03-3841-0442 www.gallery-ef.com



Ginza Line Asakusa station exit 2
Asakusa Line Asakusa station exit A5

Gallery ef

江戸時代末の慶応4年に建てられた土蔵をリノベーション。1997年にアートスペースとしてオープン。関東大賞及、東京大賞等を受賞した建築物を保存、活用しながら国内外のアーティストたちの展覧会、演奏会などを開催している。



〔ポーレ・サヴィアーノ〕 Paule Saviano

ニューヨーク出身。12歳より写真を撮り始め、ファッショングループ風景まで、あらゆる被写体をカラフルに捉え、世界各地の雑誌などに作品を掲載。最終的にポートレート撮影に専念し、歴史的事件や社会問題のメッセージを発信している。プロジェクト「From Above」は、庶民・長崎の地図者、第二次世界大戦中の東京、ドイツ・ドレスデン、ボランディビエルニ、イギリス/コヴントリー、オランダ/ロッテルダム、チコ/クースードラベルムの原聖生著者のポートレートおよび回顧録。今回この新プロジェクト「EMBRACE」は2016年からアメリカ/オランダ/スコットランド/チェコ共和国でトランスジェンダーのこども、ティーンエイジャー、成人を含む人々のポートレートを撮り続けた作品です。これは一端だけでなく、彼らの生き様を綴り続けて行くプロジェクトです。

